



アカデミア創薬の心・技・体

第3回和漢研・がん研ジョイントセミナー

日時 2013年2月14日(木) 午後～2月15日(金) 午前

場所 金沢エクセルホテル東急(金沢市香林坊2-1-1)

主催 金沢大学、富山大学和漢医薬学総合研究所、金沢大学がん進展制御研究所

プログラム

1日目 2月14日(木)

13:20～13:30 開催の挨拶 金沢大学長 中村 信一

第一部

13:30～14:00 『シンポジウムの序：生理活性タンパク質・医薬・ベンチャー』
金沢大学 松本 邦夫

14:00～14:40 『オープンイノベーションによる画期的新薬の創生 アカデミア創薬への期待』
大阪大学・塩野義製薬 坂田 恒昭

14:40～15:20 『日本発の医薬品創出へ向けてーアカデミア・PMDAの取り組み』
医薬品医療機器総合機構 矢守 隆夫

休憩 15:20～15:30(10分)

15:30～16:10 『創薬オープンイノベーションネットワークの構築』
東京大学 岡部 隆義

16:10～16:50 『伝統薬物をベースとしたアカデミア創薬』
富山大学 東田 千尋

休憩 16:50～17:00(10分)

特別講演1

17:00～18:00 『スタチンの発見と創薬の心』
バイオファーム研究所所長 遠藤 章

2日目 2月15日(金)

第二部

9:10～9:50 『フリーツールを活用した低コスト化合物バーチャルスクリーニング技術』
九州工業大学 青木 俊介

9:50～10:30 『構造生物学と創薬』
大阪府立大学 木下 誉富

休憩 10:30(20分)

特別講演2

10:50～11:50 『予測の科学：IT創薬と福島事故から考えること』
東京大学 児玉 龍彦

11:50～12:00 閉会の挨拶 金沢大学 向田 直史

連絡先

金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課研究協力係
TEL: 076-264-6702 FAX: 076-234-4527
E-Mail: y-kenkyo@adm.kanazawa-u.ac.jp